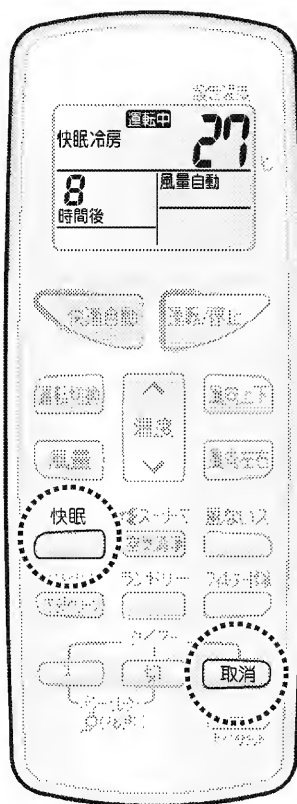


快眠をサポートする



快眠

就寝中の室内温度をコントロールして、快い眠りとさわやかな目覚めをサポートします。

冷房・暖房運転中に **快眠** を押し、
睡眠時間の設定をする。

- 押すごとに1時間きざみで設定できます。(1～12時間)

取り消したいとき

取消 を押す。

- もとの運転モードに戻ります。

快眠運転について

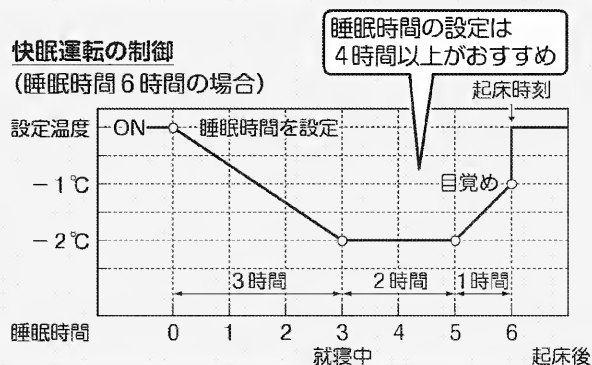
- 一度快眠運転を行うと、設定された時間は次回も記憶されています。
- タイマー運転との併用はできません。
- 直接体に風があたりにくいように風向を設定してください。
- 快眠運転は、約3時間かけて設定温度を2℃下げていき、起床時刻の約1時間前から設定温度を1℃上げていきます。(V字型温度制御)
終了後はもとの運転モードに戻ります。

お願い

- 次のような場合には、再設定をしてください。
(設定した時間がリセットされます。)
- 電源プラグをコンセントから抜いたとき
- 停電したとき
- ブレーカーを切ったとき
- ブレーカーが作動したとき
- リモコンの電池を交換したとき

快眠運転の制御

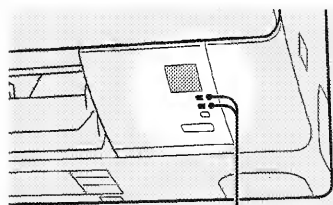
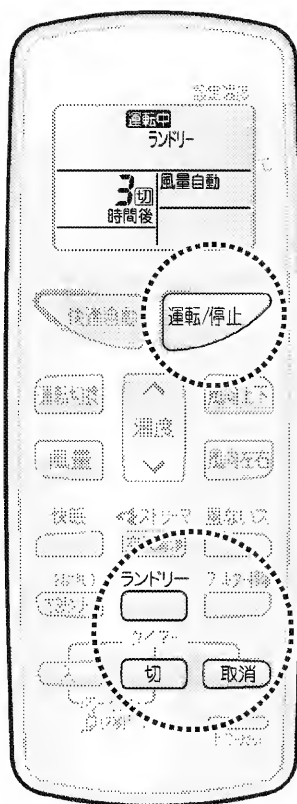
(睡眠時間6時間の場合)



洗濯物をお部屋で乾かす



お部屋に人がいないときにご使用ください。
室内温度や湿度がお好みに合わないときがあります。



運転ランプ(緑色)と
タイマーランプ(橙色)

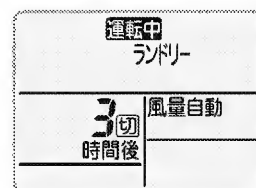
ランドリー

室内干しの洗濯物を乾かしたいときに使用します。

ランドリー

 を押す。

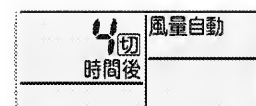
- 洗濯物に風があたるように、風向を調節してください。▶11ページ
- 温度、風量は変えられません。



■ 運転時間を変えたいとき

 を押す。

- 押すごとに1時間きざみで設定できます。(1～12時間)



取り消したいとき

ランドリー

 をもう一度押す、

または  ・  のどちらかを押す。

- 運転ランプとタイマーランプが消灯します。

お知らせ

- 設定時間は記憶されません。
- ランドリー運転をすると、快眠、切タイマーは解除されます。

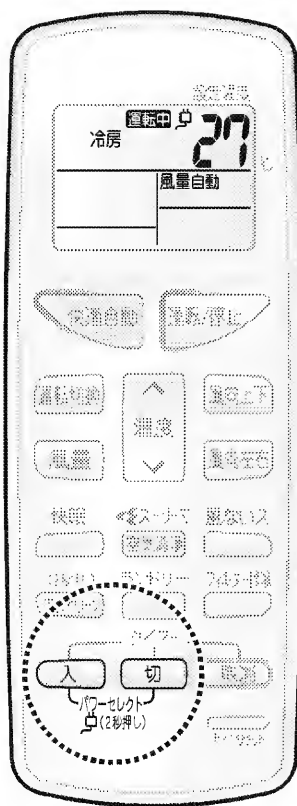
お願い

- 室内ユニットの吸込口、吹出口に洗濯物をかけないでください。能力低下や故障の原因になることがあります。

ランドリー運転について

- 室内、屋外温度に応じて、除湿、冷房、暖房を選び、洗濯物を乾かすのに適した温度になります。
- 洗濯物の量や衣服の生地によって、また室内、屋外の温度、湿度によっては十分に乾かないことがあります。その場合はランドリー運転時間を延長してください。
- 冬にランドリー運転を行うと、洗濯物から放出した水分によって湿度が上がり、窓や壁に結露することがあります。

電力消費を抑える設定にする




パワーセレクト 初期設定「切」

運転時の電流を制限して(※)、電力消費を抑える機能です。

※除湿・冷房運転時は運転電流の約85%以内、暖房運転時は最大電流の約85%以内
(各機種の運転電流値 ▶35ページ)

入 を約2秒間押す。

- 「ピーッ、ピーッ」と音が鳴り、表示ランプが暗くなります。
- リモコンに  が表示されます。

取り消したいとき

切 を約2秒間押す。

- 「ピピー」と音が鳴り、表示ランプの明るさがもとに戻ります。



お知らせ

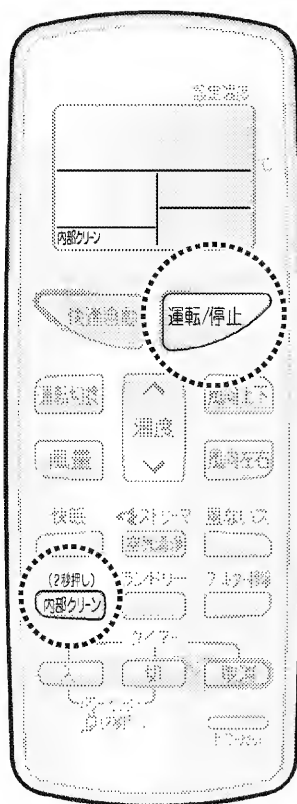
- パワーセレクト「入」のときにリモコンの信号を受信すると、運転ランプとタイマーランプが点滅します。

パワーセレクトについて

- 電流を制限するため、設定した風量よりも弱くなる場合があります。
- 能力に制限をかけるため、冷えない、暖まらない場合があります。
- 能力を必要としない運転時には、電力消費が変わらない場合があります。

エアコン内部のカビやニオイを抑える

除湿、冷房運転を行うと、エアコン内部が結露し、カビやニオイが発生する原因になります。内部クリーン運転でエアコン内部を乾燥させることをおすすめします。



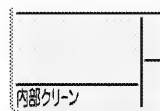
自動内部クリーン 初期設定「切」

「入」に設定すると、除湿、冷房運転の停止後、毎回自動でエアコン内部を乾燥させる運転を行います。

自動内部クリーン「入」に設定する

運転中に **内部クリーン** (2秒押し) を約2秒間押す。

- リモコン表示部に内部クリーンが表示されます。



設定を取り消すときはもう一度 **内部クリーン** (2秒押し) を約2秒間押す。

- リモコン表示部の内部クリーンが消灯します。

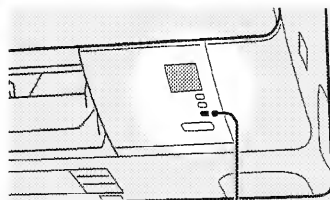
手でエアコン内部を乾燥させる運転を行うこともできます。

停止中に **内部クリーン** (2秒押し) を約2秒間押す。

- リモコン表示部に内部クリーンが2回点滅した後、通常表示に戻ります。



■ 内部クリーン運転中



内部クリーン・
おそうじランプ
(緑色)

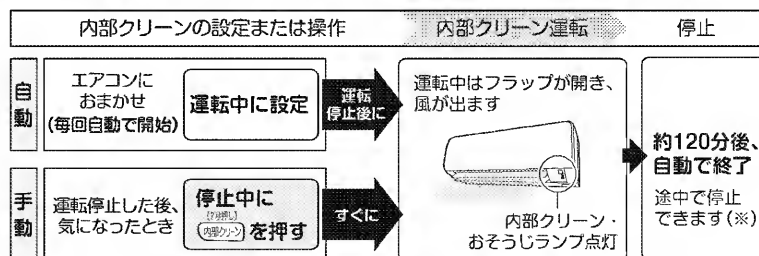
途中で停止したいとき

運転/停止 を2回押す。

- 内部クリーン・おそうじランプが消灯します。

内部クリーンについて

- 内部クリーン運転の流れ



※途中で停止した場合、エアコン内部を乾燥しきれないことがあります。

お願い

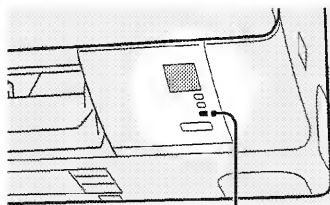
- 内部クリーン・おそうじランプが点滅するときは、ダストボックスをお手入れし、おそうじサインをリセットしてください。▶24、25ページ

- 送風運転と暖房運転でエアコン内部を乾燥させます。室内温度や湿度がお好みに合わないことがあります。
- ストリーマ放電を行いながらエアコン内部を乾燥させて、エアコン内部のカビやニオイの発生を抑えます。付着したホコリやカビを取り除く機能ではありません。
- 屋外温度が24℃以上または室内温度が高くなったときは、暖房運転を行いません。
- エアコン内部の乾燥効果を高めるため、フラップを閉じている時間があります。
- 快適自動運転停止後も、運転モードが除湿、冷房のときは、自動内部クリーン運転を行います。
- 切タイマーで停止したときは、自動内部クリーン運転は行いません。

フィルターを掃除する



■ フィルター掃除運転中



内部クリーン・
おそうじランプ
(緑色)

お願い

- 内部クリーン・おそうじランプが点滅しているときは、フィルター掃除運転できません。ダストボックスをお手入れし、おそうじサインをリセットしてください。▶24, 25ページ

- **フィルター掃除** の長押し時間が短いと **入** **切** を押してもフィルター自動掃除が「入」または「切」に設定できません。もう一度設定し直してください。

フィルター自動掃除 初期設定「入」

エアフィルターのお掃除をエアコンが自動で行います。

フィルター掃除

入 を約2秒以上長押ししながら

入 を押す。

- リモコン表示部にフィルター掃除が表示されます。
- 運転時間に応じて(約1日に1度)フィルター掃除運転を行います。
- フィルター掃除運転時間は、最長約8分です。

設定を取り消すときはもう一度 **入** を約2秒以上長押ししながら **切** を押す。

- リモコン表示部のフィルター掃除が消灯します。

汚れが気になるときリモコン操作でエアフィルターのお掃除ができます。

停止中に **入** を押す。

- リモコン表示部にフィルター掃除が2回点滅した後、通常表示に戻ります。

途中で停止したいとき

運転/停止 を2回押す。

- 内部クリーン・おそうじランプが消灯します。

フィルター掃除について

- エアフィルターのゴミをダストボックスに集め取る運転です。
- エアフィルターに油汚れやタバコのヤニが付着する環境では、フィルター掃除運転では汚れを取りきれない場合があります。
- エアフィルターは、取り外してお手入れもできます。▶21ページ
- 室内温度が10℃以下のときは、エアフィルターを保護するためフィルター掃除運転を行いません。
- 積算で約1日運転した後に運転を停止すると、フィルター掃除運転を行います。
- 24時間以上運転を続けると、運転を中断してフィルター掃除運転を行います。終了後、運転を再開します。
- フィルター自動掃除「切」の場合、フィルター掃除運転を毎日行わないとフィルターのゴミが取りきれない場合があります。
- 内部クリーン・おそうじランプについて

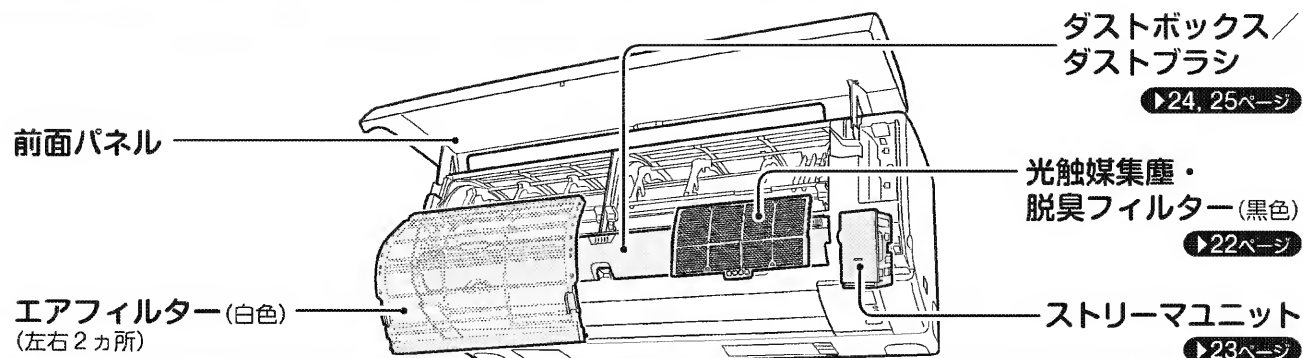
エアコン 運転中	フィルター自動掃除 「入」	消灯※1※2
	フィルター自動掃除 「切」	消灯※2
エアコン 停止中	フィルター自動掃除 運転中	点灯
	フィルター掃除 運転中	点灯
	フィルター掃除 停止中	消灯

※1…24時間以上運転を続けてフィルター自動掃除に切り換わったとき、内部クリーン・おそうじランプは点灯します。
※2…自動内部クリーン設定「入」のとき、点灯します。

お手入れのしかた

⚠ 注意

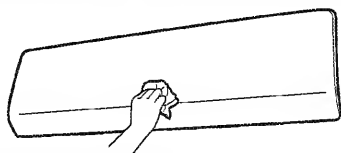
- お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜くかブレーカーを切る。



前面パネル

汚れが気になるときに **ふき取り**

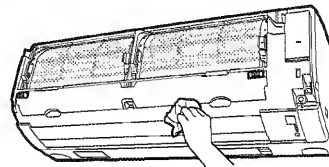
- 水または液体中性洗剤を含ませたやわらかい布で軽くふく。



室内ユニット

汚れが気になるときに **ふき取り**

- やわらかい布でからぶきする。



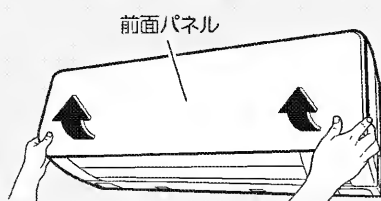
前面パネルの取外し

⚠ 注意

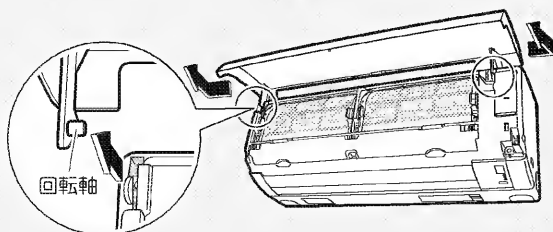
- 前面パネル脱着の際は、丈夫で安定している台を使用し、足もとに十分注意する。
- 前面パネルが落ちないようにしっかりと手で支えて操作する。

1 電源プラグを抜くかブレーカーを切る。

2 前面パネルの両側に指をかけて、前面パネルが止まる位置まで開ける。

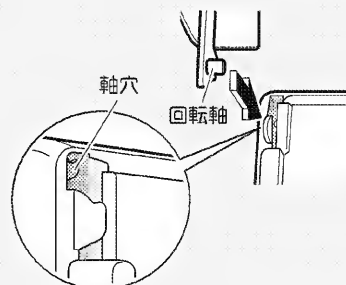


3 前面パネルをさらに開きながら左側へスライドし、手前に引いて左側の回転軸を外す。同様に右側の軸も外す。

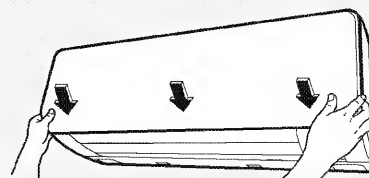


前面パネルの取付け

1 前面パネルの左右の回転軸を室内ユニットの軸穴に合わせて取り付ける。



2 前面パネルをゆっくり閉じ、両端を押した後、中央を押す。



前面パネルが、確実に取り付けられていることを確認してください。